

競技注意事項

1. 競技について

- (1) 本競技会は、2023年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会の申し合わせ事項によって運営する。
- (2) 学校対抗とし、各種目の合計得点によって男女別の学校順位を決定する。(1位8点・・・8位1点)
- (3) 本大会には申し込み選手以外の出場は認めない。
- (4) アスリートビブス・腰ナンバー標識について
 - ① アスリートビブスは高体連配布のものをそのまま胸と背につけること。ただし、跳躍競技に出場する選手は、胸または背だけでもよい。
 - ② 男子5000m、3000mSC、5000mW、女子3000m、5000mWに出場する選手は、招集所で配布するレーンナンバーシールを使用すること。ただし、本人確認のため高体連配布のアスリートビブスを持参すること。
 - ③ トラック競技は全種目腰ナンバー標識を右腰やや後方に付ける。腰ナンバー標識は高体連推奨のもの(黄色)をそのままの大きさで使用する。1～16番までは各学校で準備し、17番以降については招集所で配布したものを使用する。また、リレー種目においては第4走者のみが腰ナンバー標識をつけること。
 - ④ 混成種目の最終種目において、競技者は招集所で配布する腰ナンバー標識をつけること。
- (5) 組・走路順及び試技順について
 - ① トラック競技における予選の組・走路順はプログラム記載の順とし、フィールド競技の試技順は当該競技の審判の指示による。
 - ② トラック競技の準決勝・決勝の組み合わせと走路順については、番組編成係により公正に抽選の上、アスリートランキング上で発表する。
 - ③ 各種目の決勝進出人数については、プログラム記載通りとする。
- (6) スパイク・シューズについて
 - ① スパイクピンは9mm以下を使用する。ただし、走高跳とやり投の場合は12mmまでとする。
- (7) リレー競技について
 - ① リレー競技に出場するチームは、規定のリレーオーダー用紙を各ラウンドとも1部記入し、第1組目の招集完了時刻の1時間前までに本部に提出する。
 - ② リレー競技の各走者のマークテープは、各チームで用意する。なお、マークテープの撤去については、競技終了時に各チームが行う。
 - ③ リレーの各走者のユニフォームについては原則として同一のものとする。
- (8) 競技用具について
 - ① 棒高跳用ポール及び投てき用具については、各学校持参し検査係の検査を受けたものを使用する。
 - ② 検査所・検査時間
 - ・ ポールは当該日、跳躍場で検査する。
 - ・ 投てき用具は、競技場正面入り口付近に設ける。検査時間は、8時30分～10時00分とする。

2. 選手招集について

- (1) 招集所はスタンド下ロビー内のトイレ側に設ける。トラック種目に出場する選手は招集所で、フィールド種目に出場する選手は各競技場所で行う。混成競技の招集も同様とする。
- (2) 本人が他の種目に競技中である場合に限り代理人の点呼を認める。
- (3) 招集を完了していない者は、その競技に出場できない。
- (4) リレー種目の招集は正面玄関の外で行う。

3. 練習場について

- (1) 練習場所は、バックスタンド上段及び正面駐車場100mスタート側と河川敷を利用すること。また競技に支障のないときは、バックストレートの使用を許可する。(男子棒高跳については、女子の競技終了後、練習を認める)
- (2) 投てき練習は本競技場で競技開始前に競技役員の指示に従って行う。朝の練習は一切禁止する。競技終了後の練習については必ず顧問付き添いのもとで安全に留意して行う。ただし、ハンマー投は禁止する。
- (3) 主催者側が準備した器具以外を使用したウォーミングアップは禁止する。
- (4) 競技場を使用できる時間は、競技開始前は9時45分までとし、競技終了後は17時30分までとする。

4. 応援について

- (1) 集団での応援はメイン以外のスタンドで行う。その際、競技に支障のない場所とし、マスクを着用すること。

5. フィールド競技について

種目	走幅跳	三段跳	砲丸投	円盤投	やり投	ハンマー投	
記録	男	5m50	11m00	8m00	25m00	35m00	20m00
	女	4m00	—	7m00	20m00	20m00	—
走高跳	男	練習 1m55	1m60cmより5cmずつ上げ、 1m95cmより3cmずつ上げる。		混成 男子	練習 1m40 1m45より5cmずつ上げ、 1m70より3cmずつ上げる。	
	女	練習 1m20	1m25cmより5cmずつ上げ、 1m50cmより3cmずつ上げる。				
棒高跳	男	練習 3段階	2m80cm、3m00より10cmずつ上げる。				
	女		2m00より10cmずつ上げる。				

- (1) フィールド競技の計測値、バーの上げ方は、上記の通りとする。ただし、天候等の状況により最初の高さ及び計測値を変更することがある。なお、1位決定及び県大会出場のバーの上げ下げは走高跳2cm、棒高跳5cmとする。
- (2) 男子走幅跳・女子走幅跳の競技はAピット・Bピットに分かれて同時進行する。
- (3) 三段跳の踏切版は男子10mと11m、女子8mとする。
- (4) 棒高跳に出場する選手は、支柱移動申し込み用紙を記入し、当該日に現地で跳躍審判員に提出する。

6. 県大会出場資格について

- (1) 地区大会にて出場権を得た種目に限る。
- (2) リレーについては本大会に出場した学校のチームに限る。
- (3) 参加人数は下表の通りである。

種目	男子			女子				男女		
	100 ～ 5000	110H 400H 3000SC	フィールド	100 ～ 800	1500 3000	100H 400H	フィールド	競歩	混成	リレー
順位 または 人数	40	28	22	32	23	20	18	14	10	出場校

県大会出場資格について、前年度の全国高校ランキング30傑以内の者が怪我等で地区大会に出場できなくても、県大会の出場を認める。

ただし、①春季地区大会はエントリーする。

②適用種目に限る。

③本大会中の怪我は適用外とする。

④本大会に他の種目に出場した場合は適用されない。

⑤診断書を総務に提出する。

7. 表彰について

- (1) 各種目3位までの入賞者は、成績発表後本部にて賞状を受け取ること。
- (2) 総合表彰は、男女別に3位まで表彰する。なお、同点の場合は上位入賞者の多い学校を優位とする。

8. その他

- (1) 競技進行及び安全確保のため、競技場の出入りは、出場選手並びに競技役員（補助員も含む）以外は認めない。
- (2) プログラム訂正については、指定の用紙に記入して第1日目の9時30分までに総務へ提出する。
- (3) 救急医療連絡施設

長岡赤十字病院

電話 0258-28-3600